

データの中央値をもとめるとき データを大きさの順にならべます

データを 大きさの順にならべるのがつらいとき

データを 表から さがすのではなく

自分で定規を描いてその上にデータをならべてみましょう

6年1組の 上体おこしの データ です

番号	データ(回)	番号	データ(回)
1	13	11	29
2	21	12	8
3	19	13	23
4	27	14	19
5	14	15	16
6	17	16	16
7	23	17	16
8	12	18	21
9	15	19	11
10	18	20	26

最初にデータのはんいを見ると

最小が8 最大が29なので

データのはんいは 8から 29

my 定規

10

20

30

8 11 12 13 14 15 16 17 18 19 21 23 26 27 29
16 19 21 23
16

ドットプロットをしたことになりす

なので 最頻値も 一目で 16と わかります

my 定規をみて データを大きさの順に ならべます

8 11 12 13 14 15 16 16 16 17 18 19 19 21 21 23 23 26 27 29

データが偶数なので $20 \div 2$ は 10 10 番目と 11 番目のデータの平均が 中央値です

10 番目は 17 11 番目は 18

$$(17 + 18) \div 2 = 17.5$$

できました！ 中央値 17.5回

データが奇数のときは 中央の値は
かならず 1つあります

データが 5のとき

1 番目 2 番目 3 番目 4 番目 5 番目

ひだりとみぎから 2つずつとると

まん中 3番目が のこります

データが 7のとき

1 番目 2 番目 3 番目 4 番目 5 番目 6 番目 7 番目

ひだりから 3つとり みぎから も 3つ とると まん中は 4 番目が のこります

中央(まん中)が 何番目か を ていこうなく 見つけられるのが
データのあつかい の 単元が好きになる ポイントです